

第5回行方ふれあいまつり

資源豊かな行方を見て！たべて！！みんなとふれあった2日間

11月10日（土）・11日（日）霞ヶ浦ふれあいランド



第5回行方ふれあいまつりが、11月10日（土）と11日（日）の2日間、霞ヶ浦ふれあいランドを会場に開催されました。

今年も「野菜王国」を誇る本市ならではの地元野菜のチャリティー配布をはじめ、畜産まつりと秋の漁師市も同時開催。130を超える飲食や物販等のブースで会場は大いににぎわいました。

来場者は、2日間で市内外から約6万人の出入を記録しました。

今回のまつりのテーマは、湖と緑とやすらぎを守り育てる「環境」。多くの関係機関のご協力をいただき、環境に関する体験ワークショップや展示を行いました。

例年参加していただいている市内の園児や市民団体などによる演奏・演舞の発表でステージイベントは盛り上がり、地元産品を揃えた出店の数々、お楽しみ大抽選会など、さまざまな催し物で来場者をおもてなすことができました。



①麻生こども園児による和太鼓 ②なめがたエリアテレビは会場から生放送を実施 ③なめがた大使の奈良崎正明さんによるライブ
④ねば〜る君は子どもたちに大人気！ ⑤秋の漁師市では湖の幸と行方産野菜が豊富に入った汁物が振る舞われていました ⑥模擬上棟式
⑦行方市出身の堀田康平さんによるライブ ⑧畜産まつりではチャリティー焼き肉の試食が大人気 ⑨羽生ばやし保存会によるひよっこ踊り



観光帆引き船特別操業



かがくと森田くんによるサイエンスショー



水の分子になって地球を旅しよう。河川財団と茨城大学の学生による体験型ワークショップ



災害時にも役立つ火起こし体験



エコな太陽エネルギーで、自分で作ったソーラーカーを走らせてみよう！



水道水とミネラルウォーターの飲み比べ体験



タナゴやテナガエビなど霞ヶ浦にすむ魚を観察

自分の身近な「環境」を考えるきっかけになりました



5



4



3



2



- ①なめりーミコットとイータクくん大好き♪ ②働く車に乗って魚釣り遊び ③ふれあいステージでよさこい踊りを披露
④移動動物園でドキドキの乗馬体験 ⑤初公開！千年村非公認マスコットキャラクター「むらちゃん」。行方市地域おこし協力隊員と一緒にパチリ